

令和8年度

労働安全衛生法に基づく

学科試験全部免除者の 実技試験案内



協会シンボルマーク

公益財団法人 安全衛生技術試験協会
九州安全衛生技術センター

〒839-0809 福岡県久留米市東合川 5 丁目 9 番 3 号

電話 0942-43-3381 F A X 0942-44-0844

協会HP <https://www.examin.or.jp/>

令和8年4月から令和9年3月までの間に当センターで実施するクレーン・デリック運転士（限定なし・クレーン限定・床上運転式クレーン限定）、移動式クレーン運転士、特別ボイラー溶接士、普通ボイラー溶接士の各免許試験の実技試験（学科試験全部免除者を対象）の日程は、下記のとおりです。

1 実技試験の日程等（午前の試験説明開始時刻9時 午後の試験説明開始時刻13時）

(1) クレーン・デリック運転士（限定なし）

受験定員 午前10名 午後15名 <small>(クレーン限定を含めた定員)</small>	実施日	令和8年4月	5月	6月	7月	8月	9月
		20日	22日	15日	17日	24日	16日
	受付期間(必着)	1/5～3/3	2/16～4/14	3/15～5/13	4/17～6/15	5/23～7/21	6/12～8/7
	実施日	10月	11月	12月	令和9年1月	2月	3月
		15日	19日	4日	27日	10日	26日
	受付期間(必着)	7/9～9/7	8/7～10/5	9/6～11/4	10/2～11/30	11/20～1/18	12/26～2/24

※申請者数に応じ、予備日を設ける予定です。

(2) クレーン・デリック運転士（クレーン限定）

受験定員 午前10名 午後15名 <small>(限定なしを含めた定員)</small>	実施日	令和8年4月	5月	6月	6月	7月	8月	9月
		20日	22日	15日	26日	17日	24日	16日
	受付期間(必着)	1/5～3/3	2/16～4/14	3/15～5/13	3/27～5/25	4/17～6/15	5/23～7/21	6/12～8/7
	実施日	10月	11月	12月	令和9年1月	2月	3月	
		15日	19日	4日	27日	10日	26日	
受付期間(必着)	7/9～9/7	8/7～10/5	9/6～11/4	10/2～11/30	11/20～1/18	12/26～2/24		

※申請者数に応じ、予備日を設ける予定です。

(3) クレーン・デリック運転士（床上運転式クレーン限定）

受験定員 午前8名 午後10名	実施日	令和8年5月	11月
		20日	10日
	受付期間（必着）	2/16～4/14	8/7～10/5

(4) 移動式クレーン運転士

受験定員 午前8名 午後13名	実施日	令和8年4月	6月	8月	10月	12月	令和9年2月
		17日	19日	7日	16日	16日	19日
	受付期間（必着）	1/12～3/10	3/21～5/19	5/3～7/1	7/2～8/31	9/4～10/30	11/15～1/13

(5) 特別ボイラー溶接士

受験定員 午前10名 午後15名	実施日	令和8年9月	令和9年3月
		30日	1日
	受付期間（必着）	6/25～8/21	11/22～1/20

(6) 普通ボイラー溶接士

受験定員 午前10名 午後15名	実施日	令和8年9月	10月	令和9年3月
		30日	1日・2日	1日・2日・3日
	受付期間（必着）	6/25～8/21		11/22～1/20

※申請者数に応じ、予備日を設ける予定です。

(7) 揚貨装置運転士

揚貨装置運転士の実技試験は、中国四国安全衛生技術センターが水島港湾技能教習所（岡山県）で実施します。

試験日程等は、同センターにお問い合わせください。

（〒721-0955 広島県福山市新涯町2-29-36 電話 084-954-4661）

- (注) 1 学科免除による実技試験の申請は、学科試験の「試験日から1年以内に行われる学科試験」に対応する実技試験まで行うことができます。詳しくは、当センターにお問い合わせください。
- 2 各受験者の試験の日時は、実技試験受験票に記載してお知らせします。なお、試験に関する説明を午前の試験は9時から、午後の試験は13時から行いますので、受験者は、その時間までに受付を済ませて受験者控室にお入りください。
- 3 実技試験は、クレーン等の運転又は溶接作業に適した服装及び保護具を着用して受験してください。筆記用具もご持参ください。
- 4 当センターは「職場における受動喫煙防止のためのガイドライン」に示されている「第一種施設」に準ずるものとして、終日敷地内全面禁煙です。ご理解とご協力をお願いいたします。

（試験手数料、受験申請手続き等は裏面をご覧ください。）

2 受験申請の手続き等

(注) オンライン申請もご利用ください。(詳細は、協会HPをご覧ください。)

(1) 受験申請書

受験申請書に必要事項を記入し、関係書類を添付して申請してください。

受験申請書は、当センターのほか、各県労働基準協会、日本ボイラ協会各支部、日本クレーン協会各支部、各実技教習機関にあります。(取扱団体は、別途作成の「各種試験案内(学科)」又は「当センターのホームページ」をご覧ください。)

(2) 実技試験受験手数料(非課税)

イ 手数料の額

1種類、1回について下表のとおりです。

実技試験の種類	受験手数料
クレーン・デリック運転士 (限定なし・クレーン限定・床上運転式クレーン限定) 移動式クレーン運転士 揚貨装置運転士	14,000円
特別ボイラー溶接士	28,000円
普通ボイラー溶接士	24,000円

ロ 払込方法

所定の払込用紙により、郵便局又は銀行で払い込み、「振替払込受付証明書」を受験申請書の所定の欄に貼付してください。当センターの窓口で直接申請手続きをする時は、現金で払い込むことができます。

(3) 写真

サイズ 縦30mm×横24mm、上三分身(胸から上)、無帽、背景無地で申請時前6か月以内に撮影したものを受験申請書の所定の欄に貼付してください。写真は、鮮明で変質しにくいものを使用してください。

(4) 添付書類

試験の種類に応じて決められている次の添付書類を受験申請書の裏面に貼付してください。

試験の種類	対 象	添 付 書 類
クレーン・デリック運転士 (限定なし・クレーン限定・ 床上運転式クレーン限定) 移動式クレーン運転士 揚貨装置運転士	受験する種類の学科試験に合格した者で学科試験の日から1年以内の者	免許試験結果通知書又は実技試験受験票 ----- 運転の合図の免除を受けようとする場合は、床上操作式クレーン運転技能講習、小型移動式クレーン運転技能講習、玉掛技能講習の各修了証又はクレーン等の運転士免許証の写し
特別ボイラー溶接士 普通ボイラー溶接士	受験する種類の学科試験に合格した者で学科試験の日から1年以内の者 ----- 免許証の有効期間が満了した後2年を経過しない者	免許試験結果通知書又は実技試験受験票 ----- 有効期間が満了した特別ボイラー溶接士免許証又は普通ボイラー溶接士免許証の表裏の写し

(5) 受験申請書の受付期間

受験申請書は、簡易書留により、前記1の「実技試験の日程等」の受付期間に郵送(必着)するか、当センターの窓口で申請手続きを行ってください。なお、窓口での申請手続きは受付期間内の当センター休業日を除いた平日の9時～12時、13時～16時です。

(6) 受験票が発行された後は、試験日の変更や試験手数料の返還はできません。

(7) 郵送後10日過ぎても受験票が届かないときは、第1受験希望日とした日の2日前(休業日を除く)までに必ず連絡してください。

- | |
|--|
| <p>1 受付及びお問い合わせは、9時～12時、13時～16時にお願いいたします。</p> <p>2 当センターの休業日は、土曜日、日曜日、国民の祝日・休日、年末年始(12月29日～1月3日)及び設立記念日(5月1日)です。</p> |
|--|